



ハチ岳中央農業実践大学校

ニュースレター

2023年4月号 No.4



春暖の候、貴校ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本校体験学習をご利用いただき心より御礼申し上げます。

新年度を迎え、お忙しい時期と思いますが、4月のニュースレターをお届けいたしますので、ご活用ください。

4月号は炭焼きのワークショップのご紹介、及び野菜ワークショップの活動についてご紹介します。

炭焼きワークショップ

BBQなどに使用する炭を作ろうとすると、三日三晩、火の面倒を見ないと炭は出来ません。そこで松ぼっくりを使用して、比較的簡単に出来る、観賞用の花炭（別名：飾り炭）を作ります。

まず、薪づくりと火おこしの二つのグループに分かれます。薪づくりのグループは、森づくりワークショップなどの間伐作業で出た木材を、キンドリングクラッカーを使用し、割って、薪にします。安全に薪を作ることができます。火おこしのグループは、マッチで新聞紙に火をつけます。それが小枝、枝、薪へと燃え移り、段々と大きく、力強くなっていきます。普段の生活ではマッチを使って火をおこすことはあまりないでしょう。グループを入れ替え、薪づくりと火おこしの両方の体験をします。

次に、本番の花炭作りです。空き缶に松ぼっくりを入れてアルミ箔で蓋をし、蓋に小さな穴を開け、火にかけます。そうすると、20分くらいで花炭の完成です。完成した花炭はパックに詰めて持ち帰っていただきます。



野菜WS 種まき(播種)始まる

本年度使用する苗づくりが始まりました。

3月14日、ビニールハウス内で、穴が220個あるトレーの1穴、1穴に、フルーツほうずき、ミニトマトなどの種を蒔きました。その後、数週間で芽が出てきています。

5月に体験学習にお越しいただく皆様には、まず畑作りをしていただき、苗を植えていただくこととなります。

すくすくと育つ様子を、HPでご覧いただこうと考えております。



We are
Waiting!

情報を多く発信することにより、子どもの成長を支えるための充実した体験をしていただければと考えています。

ハチ岳中央農業実践大学校
体験学習事務局